

# 平成29年度消費税軽減税率相談等窓口事業 第4回セミナー開催!

～神戸国際大学経済学部教授・中村智彦氏が「生き残る中小企業の条件」について講演～

大阪府中小企業団体中央会では11月21日(火)、シティプラザ大阪において「平成29年度消費税軽減税率相談等窓口事業第4回セミナー」を開催いたしました。参加者は23名でした。

講演のテーマは「生き残る中小企業の条件」、講師は神戸国際大学経済学部教授の中村智彦氏。

中村氏はまず冒頭で、かつて大阪府立産業開発研究所に勤務していた等行政と関係の深い自身のこれまでの経歴について述べました。

その後、講演では、高齢化&少子化、事業承継、雇用問題、IOTなど、日本の中小企業が抱えるあらゆるジャンルの課題について自身の見解を述べ、また、それらに関する数々のデータや事例について詳細に説明されました。

中村氏は、神戸国際大学経済学部で教鞭をとる傍ら、日本テレビ「世界一受けたい授業」の工場見学担当講師を務めるなど、中小企業や地域経済の専門家として有名であり、現地での調査や研究に基づく講演は、中小企業経営者にとって今後の方向性を示す上で大変参考となるものでした。

終了後のアンケートにも、「高齢化、少子化による世の中の流れ、動きの中にビジネスチャンスがある等、大変参考になった」、「IOTの有効活用がビジネスに有効な手段となることが良くわかった」、「データや事例を多く用いて説明していただき、わかりやすかった」等々の感想が寄せられ、盛況の内に第4回セミナーは終了いたしました。



中村 智彦 氏



消費税軽減税率相談等窓口事業につきましては、これまで同様、講習会開催、相談窓口、専門家派遣について、今年度も大阪府中央会が実施いたしております。消費税の軽減税率や転嫁対策につきお困りのことがございましたら、是非、大阪府中央会までご相談いただきますようご案内申し上げます。